



## ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」が 松江歴史館に導入されました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめるミュージアム向け無料ガイドアプリ「ポケット学芸員」（開発元：早稲田システム開発株式会社（東京都新宿区））のサービスが、松江歴史館（島根県松江市）に導入、5月18日にコンテンツが一般公開されましたのでお知らせいたします。

なお、同館は現在休館中ですが、ポケット学芸員によるコンテンツの閲覧はできるようになっています。館内でのご利用は再開館をお待ちください。



### 配信するコンテンツの 特徴

当館では、文字による解説を中心に、一部の解説には画像も添付されています。日本語と英語はすでに配信されており、今後中国語（繁体字・簡体字）、韓国語、フランス語も配信予定。また、隣接する松江ホーランエンヤ伝承館ではこれらの言語はすでに配信済みとのことです。



### 松江歴史館について

城下町として栄えた松江の歴史、城や町の移り変わりにまつわる豊富な資料を展示。畳敷きの館内、天守を借景にした日本庭園、伝利休茶室、家老長屋に加えて、歴史体験イベントも盛んで、松江らしさを堪能できます。国宝・松江城のすぐ東という好ロケーションで、漆喰塗りや下見板張りの建物も魅力。情緒たっぷりの堀川沿いで散策や観光の拠点としても最適ということで、内外からのたくさんの来館者で賑わう人気のミュージアムです。



### 導入の背景と 「ポケット学芸員」 選定理由

松江歴史館では、増加する外国人来館者へのサービスとして音声ガイド端末の貸出を行っていましたが、今般の新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため、端末の貸出を停止しました。それに代わるサービスとして、来館者が持参するスマートフォンを利用しての情報案内を行うこととなり、「ポケット学芸員」を導入することとなったものです。

「ポケット学芸員」は従来より当館にて利用中のクラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能でもあり、利用しやすかったこと、また導入館や利用者が多いサービスであったことが、採用の決め手となりました。



#### 【導入館】

#### 松江歴史館

〒690-0887 島根県松江市殿町279番地

TEL.0852-32-1607 <https://matsu-reki.jp/>



## ポケット学芸員の概要

「ポケット学芸員」は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧・視聴できるガイドアプリです。ひとつのアプリを複数のミュージアムで共用的に使える点が特徴で、スマートフォンにインストールしておけば、全国のサービス実施館で展示ガイドを利用することができます。

ガイド内容は、それぞれの博物館・美術館が独自に工夫して制作する仕組みを採用。館によってテキスト画面だけでなく写真や動画、音声など多様なスタイルで情報が配信されています。



## 2020年5月時点で導入済み および導入予定・計画中の施設

北海道博物館／北海道開拓の村／だて歴史文化ミュージアム／史跡北黄金貝塚講演／岩手県立博物館／諸橋近代美術館(休館中)／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／予科練平和記念館／徳川ミュージアム／飯能市立博物館 きつとす／埼玉県立近代美術館／造幣さいたま博物館／浦安市郷土博物館／世田谷区立郷土資料館／世田谷区立岡本公園民家園／世田谷区立次大夫堀公園民家園／くにたち郷土文化館／慶應義塾大学／賀川豊彦記念松沢資料館／福生市郷土資料室／北区飛鳥山博物館／紙の博物館／昭和館／船の科学館／郷さくら美術館／青梅市郷土博物館／神奈川県立歴史博物館／大和市つる舞の里歴史資料館／あつぎ郷土博物館／小松市立博物館／福井市立郷土歴史博物館／名勝養浩館庭園／福井県立歴史博物館／福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館／長野市立博物館／松本市時計博物館／松本市山と自然博物館／日本童画美術館 イルフ童画館／窪田空穂記念館／松本市立博物館／岐阜県博物館／多治見市モザイクタイルミュージアム／史跡草津宿本陣／草津市立草津宿街道交流館／大阪市立科学館／造幣博物館／神戸ビーフ館／姫路市立美術館／松江歴史館／松江ホーランエンヤ伝承館／島根県立美術館／ふくやま文学館／中原中也記念館／萩博物館／高松市公文書館／香川県立ミュージアム／瀬戸内海歴史民俗資料館／高松市讃岐国分寺跡資料館／特別史跡讃岐国分寺跡史跡公園／高松市公文書館／上島町岩城郷土館／高知県立美術館／横山隆一記念まんが館／福岡アジア美術館／北九州市立文学館／北九州市立いのちのたび博物館／佐賀県多久市／熊本博物館／熊本県立装飾古墳館／臼杵市歴史資料館／種子島開発総合センター「鉄砲館」／鹿児島県歴史資料センター黎明館／鹿児島県立博物館／かごしま環境未来館／天城町歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」



## アプリの詳細情報はここから

「ポケット学芸員」ホームページ

<http://welcome.mapps.ne.jp/pocket>



## アプリのダウンロードはここから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロードいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

(推奨OS：Androidは5.0以上、iOSは10.0以上)



### Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>



ダウンロード  
ページ

### iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



## 「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、クラウド型収藏品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」のご契約が必要となります。

### 【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社

TEL：03-6457-8585

Email:sales@waseda.co.jp

### 【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>